

※1 オフセット印刷では性能・乾燥性が他方式よりも劣ります。詳しくは裏面を参照ください。

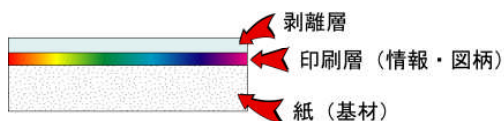
必要な時に 必要な分だけ 必要な箇所に 剥離加工が可能です。

従来のセパレート紙(剥離紙)を使った商品は、セパレート紙(剥離紙)をメーカーから購入し、組み合わせて使用することが普通でした。しかし『UV剥離剤 シリーズ』を使用すれば自社で剥離加工を行うことができます。その結果、商品設計の自由度が大きくなり、コストの削減のみならず新たな製品の開発に使用可能です。

特長

- 様々な基材に塗工可能でUV照射で瞬時に皮膜を形成します。
※基材によって密着など問題が発生する場合がございます。

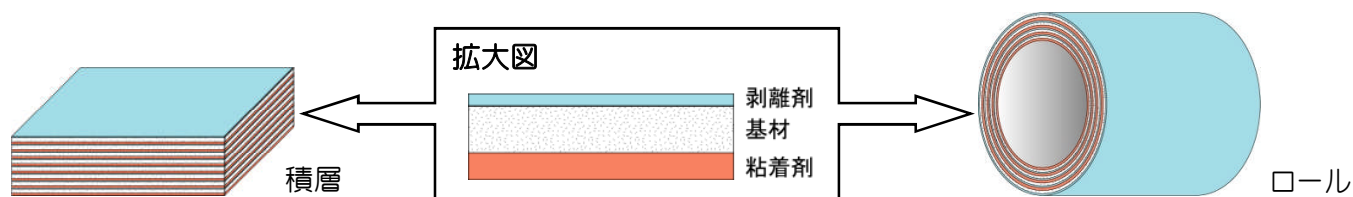
- 無色透明ですので、印刷面への剥離加工が可能です。
下地の印刷を生かした剥離加工が可能です。



- 粘着剤との組み合わせでさまざまな商品が可能です。

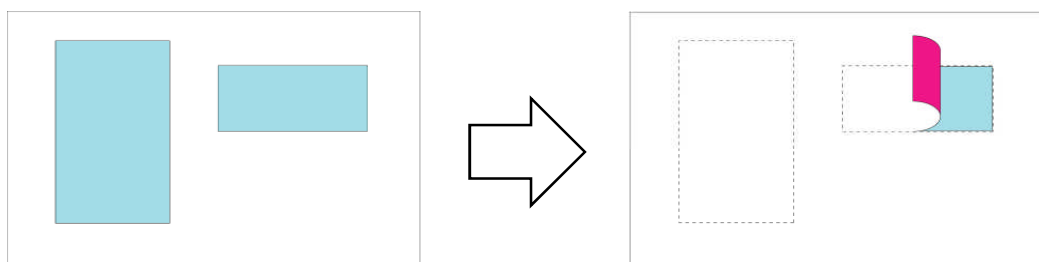
<セパレート紙なしシール>

上に剥離剤、下に粘着剤を加工したものを積層・ロール状にすることで、セパ紙無しシールを作成できます。使用時にセパ紙が出ないため、作業性や安全性が向上します。



<部分シール>

部分的に剥離加工をして、粘着紙を貼付。剥離加工をした部分を抜き加工する事で、部分シールが作成できます。



シート上の必要な箇所に剥離剤を塗工し剥離性を持たせます。

粘着紙を貼り付け剥離加工した箇所を抜き加工すると部分シールになります。

製品名及び物性

◆軽剥離タイプ(中～強粘着用途)

UV 剥離剤A(低粘度・1液) / J (高粘度・2液)

剥離力 : 0.014N/cm (1.4gf/cm)

粘度 : A) 380mPa・s

J) 12000mPa・s

◆標準剥離タイプ(再剥離、弱粘着用途)

UV 剥離剤B(低粘度・1液) / G (高粘度・2液)

剥離力 : 0.034N/cm (3.5gf/cm)

粘度 : B) 400mPa・s

G) 11000mPa・s

測定条件:180度引きはがし法 剥離速度0.3m/分

・測定資料作成条件

基材 : グラシン紙

粘着剤 : セロテープ(直ちに貼付け、20時間後試験)

塗布量 : 低粘度 約4 μ m / 高粘度 約2 μ m

紫外線照射条件 : 水銀灯80W/cm 1灯

ランプ高 20cm

スピード 10m/分

＜オフセット印刷での使用について＞

オフセット印刷でご使用になる場合は、水を極力切った状態で

UV照射量を極力強くして使用して頂く必要があります。

ただし、製品の特性・経時変化は他方式よりも劣りますのでご注意願います。

詳しくは弊社営業へ御相談ください。

使用上の注意点

- 高粘度タイプは2液タイプです。剥離剤本体と硬化剤を混合してから使用して下さい。単体で使用しても乾燥しません。また、一度混ぜてしまうと安定性の問題から長期間の保存ができないため、必ず使用前に必要な量だけ混合して下さい。本体1ヶ・硬化剤1ヶに各々容器詰めしています。本体・硬化剤を 1 対 1 で良く混合してからご使用下さい。
- UV製品ですので、物性上経時変化がございます。使用期限は6か月となっておりますのでご注意願います。
- 剥離剤も下刷りインキと同様に可能な限りUV照射強度を上げて硬化させて下さい。経時変化のない安定した剥離効果を得るには、塗布量を多く、UV照射強度を強くする事が重要です。塗布量としては2g/m²あれば安定した剥離性が得られます。2g/m²を塗布するのが困難な場合は2度刷り又はアンカー剤の使用をお薦めします。特に浸透の激しい紙はそうすることで大きな効果が出ます。但し、2度刷りの際は1回づつ乾燥させて下さい
※UV照射量が過少であれば剥離剤の移行や経時変化の原因となります。
- 希釈剤やその他添加剤は絶対に使用しないで下さい。剥離剤として機能がなくなったり、ゲル化等の原因となります。
- UV粘着剤、UVインキ、その他のインキなどが微かでも混ざると、乾燥に影響が出る危険性があります。ローラーやタンク等を十分に洗浄してから使用して下さい。
- 当剥離剤はカチオン重合のためアルカリ成分が存在すると硬化性に影響が出て乾燥が遅くなります。従いまして下刷りのUVインキの影響が出ないように可能な限りUV照射強度を上げてインキを硬化させて下さい。また、洗浄液もアルカリ成分の含まれていない洗浄液を使用するか、或いはアルカリ成分の含まれている洗浄液を使用する場合は使用後にアルコールなど(IPA等)でローラーや版に付着しているアルカリ成分をよく拭き取ってから剥離剤を使用して下さい。剥離剤自身はアルコール(IPA等)できれいに洗浄可能です。
- 紙の種類によっては性能の得られにくいものがあります。

お問い合わせ先